

さよならみどりちゃん (2004)

メディア 映画

ジャンル ロマン스

製作国 日本

色彩 Color

時間 90分

初公開日 2005/08/27

公開情報 スローラーナー

【キャッチコピー】

好きなだけじゃ、ダメなのかな？

【解説】

80年代の名曲をテーマにしたBS-iの恋愛ドラマ「恋する日曜日」の映画バージョンとして製作された切ない純愛ストーリー。南Q太の同名コミックを「まぶだち」「ロボコン」の古厩智之監督で映画化。彼女がいる男を好きになってしまったヒロインの揺れる心情をリアルに綴る。ヒロインのゆうこ役にはこれが映画初主演の星野真里。主題歌は奥村愛子のカバーによる荒井由美の名曲「14番目の月」。

OLのゆうこは、友だちがいなくても、優しい恋人がひとりいればそれで満足と思っていた。そんな彼女はある日、好きだったユタカとついに結ばれる。ところがその直後、ユタカから“みどりちゃん”という彼女がいることを告げられる。完全な片思い。それでもユタカから離れられないゆうこ。電話番号さえ知らず、人に紹介するときも決して恋人とは認めてくれない。それでも、嫌われたくないからと、ユタカにすすめられるままにスナックでのバイトも始める。そしてそこには、ユタカの彼女になりたがっている優希という若い女の子もいた…。

【クレジット】

監督	古厩智之	
企画	鈴木孝之 繁松徹也 北川光秀 松下理恵 畠尾裕俊	
製作総指揮	高西伸兒 藤賀幹生 鈴木径男 吉田博昭 千葉広二 飴井保雄	
プロデューサー	丹羽多聞アンドリウ	Niwa Tamon Andrew
企画協力	吉田朗	
原作	南Q太	『さよならみどりちゃん』(祥伝社刊)
脚本	渡辺千穂	
撮影	池内義浩	
美術	須坂文昭	

編集	大重裕二		
音響効果	久保田幸雄		
音楽	遠藤浩二		
主題歌	奥村愛子		『14番目の月』
照明	平井元		
録音	菊池信之		
整音	久保田幸雄		
制作プロダクション	キリシマ1945		
助監督	日垣一博		
出演	星野真里	Mari Hoshino	ゆうこ
	西島秀俊		ユタカ
	松尾敏伸		
	岩佐真悠子		
	佐藤二郎		
	おかやまはじめ		
	綾貴士		
	諏訪太郎		
	藤沢大悟		
	中村愛美		
	戸田昌宏		
	にわつとむ		
	今井祐子		
	千葉哲也		
	小山田サユリ		
	佐々木すみ江		